

平成 29 年度第 2 回印西市地域公共交通会議 会議録

開 催 日 時 平成30年1月24日（水）午後2時から
開 催 場 所 印西市役所附属棟2階 23・24会議室
出 席 者 岩井昌宏会長、佐藤信之副会長、市東浩美委員、豊田裕子委員、茨木隆郎委員、
永田治夫委員、豊田実委員、大三川伊津雄委員、織原拯委員、飯塚辰雄委員、
篠塚義洋委員、石井隆委員、浦川真一委員、三上達也委員、
池田絵里子委員（代理 稲葉様）、渡邊宣人委員、宮本一委員、鈴木俊明委員、
飯塚靖明委員
欠 席 者 菅野八重子委員、和田賢太郎委員、岩崎員幸委員、中村光秀委員
事 務 局 交通政策課 鈴木課長、渡邊副主幹、成田主査補
傍 聴 者 2名

次 第

- 1 開会
- 2 会長挨拶
- 3 会議録署名委員の指名
- 4 協議事項
 - （1）ちばレインボーバス株式会社が運行する「小林線」「滝野循環線」の運行見直しについて
 - （2）ふれあいバス印旛支所ルートにおける地域公共交通確保維持改善事業の事業評価について
 - （3）印西市地域公共交通会議設置要綱の改正について
- 5 報告事項
 - 平成28年度ふれあいバスの利用状況について
- 6 その他
- 7 閉会

会 議 録

1 開会

(事務局) ただいまから、平成29年度第2回印西市地域公共交通会議を始めさせていただきます。それでは初めに、昨年8月の会議開催以降、当会議の委員として新たに委嘱させていただきました方をご紹介します。お名前をお呼びいたしますので、おそれいりますが、その場にご起立ください。

【新委員紹介】

(事務局) 本日の出席委員は、23名中19名です。印西市地域公共交通会議設置要綱第7条第3項により成立いたしますことをご報告いたします。
また、本日の会議につきましては、印西市地域公共交通会議設置要綱第7条第6項の規定に基づき、公開とさせていただきます。なお、本日の会議においては、傍聴の申し出がありますので、傍聴者を入室させていただきますと思います。

【傍聴者入室】

(事務局) また、本日の会議でございますが、会議録作成のため、録音させていただきますので予めご了承ください。

2 会長挨拶

(事務局) つづきまして、会長挨拶に移ります。岩井会長、お願いいたします。

【会長挨拶】

(事務局) それでは、協議事項に入らせていただきますが、議事進行につきましては、岩井会長にお願いいたします。

3 会議録署名委員の指名

(会長) それでは、議長を務めさせていただきます。次第の3、会議録署名委員の指名をいたします。本日の会議の議事録署名委員につきましては、大三川委員を指名させていただきますので、よろしくお願いいたします。

4 協議事項

(1) ちばレインボーバス株式会社が運行する「小林線」「滝野循環線」の運行見直しについて

(会長) それでは、次第の4、協議事項に入ります。

(1) ちばレインボーバス株式会社が運行する「小林線」「滝野循環線」の運行見直しについて、事務局より説明をお願いします。

(事務局) 協議事項(1)につきましては、資料の1ページ、2ページをご覧ください。この中で2ページにありますように、ちばレインボーバス株式会社より当交通会議に協議の依頼がございまして、本会議の最初の協議事項とさせていただいております。1ページに記載しました主旨や見直しの概要につきましては、ちばレインボーバス株式会社より、直接ご説明いただきたいと思います。よろしくお願いいたします。

【資料1～7ページ ちばレインボーバス株式会社説明】

(会 長) ただいま、事務局とちばレインボーバス株式会社から説明がありましたが、ご質問等ありましたらお願いします。

(会 長) 特にないようですので、協議事項(1)ちばレインボーバス株式会社が運行する「小林線」「滝野循環線」の運行の見直しについてお諮りします。ご異議ございませんか。

【異議なしの声あり】

(会 長) 異議なしと認めます。それでは、協議事項(1)ちばレインボーバス株式会社が運行する「小林線」「滝野循環線」の運行の見直しについては、協議が調いました。今後、平成30年4月1日のダイヤ改正に向けて手続きをお願いします。

(2) ふれあいバス印旛支所ルートにおける地域公共交通確保維持改善事業の事業評価について

(会 長) 次に協議事項(2)ふれあいバス印旛支所ルートにおける地域公共交通確保維持改善事業の事業評価について、事務局より説明をお願いします。

【資料8～10ページ 事務局説明】

(会 長) ただいま、事務局から説明がありましたが、質問等ありましたらお願いします。

(委 員) 「1日」58.52人となっているが、「1日平均」と入れた方が正確かと思います。また、あとで説明があると思いますが、本日配布された「ふれあいバス利用状況について ※平成29年度データ入り」の数字と、この会議資料の1日平均の数字が違っているが、ご説明いただきたいと思います。

(事務局) 平均の記載については、承知しました。
それからこの会議資料の数字と「ふれあいバス利用状況について ※平成29年度デ

ータ入り」の数字が違っているという話ですが、会議資料の数字の事業年度期間は、平成29年度が平成28年10月1日から平成29年9月30日までの平均、これが1日あたり58.52人でした。これに対して「ふれあいバス利用状況について ※平成29年度データ入り」の平成29年度は61.3人ですが、これは4月に始まり3月に終わる通常の年度の数字になります。年度期間が半年ずれているために、数字が違うということです。

(会 長) 他にご質問等はございますか。

(委 員) 前の資料を忘れてきてしまったので教えていただきたいのですが、この印旛支所ルートはどのようなルートか。

(事務局) 印旛支所が起点になっており、日医大病院、日本医大駅、交通不便地域の荒野地区と竜腹寺地区を通った後に、滝野地区の横を通り、印西牧の原駅に至ります。そこから牧の原地域の商業地を周って印西牧の原駅に戻り、あとは同じルートを戻っていくルートでございます。

(会 長) 他にございますか。

(会 長) ないようですので、協議事項(2)ふれあいバス印旛支所ルートにおける地域公共交通確保維持改善事業の事業評価についてお諮りします。ご異議ございませんか。

【異議なしの声あり】

(会 長) 異議なしと認めます。協議事項(2)ふれあいバス印旛支所ルートにおける地域公共交通確保維持改善事業の事業評価については、協議が調いました。1月末日までに、事務局の方で提出をお願いします。

(3) 印西市地域公共交通会議設置要綱の改正について

(会 長) 次に協議事項(3)印西市地域公共交通会議設置要綱の改正について、事務局より説明をお願いいたします。

【資料11～14ページ 事務局説明】

(会 長) ただいま、事務局から説明がありましたが、ご質問等はございますか。

(委 員) この分科会の委員については、この交通会議の委員の構成員とは、具体的にどのように違ってくるのでしょうか。

(事務局) このあと会長の方からの指名を考えてもらっていますが、まずはこの委員さんの中でそれぞれの地域の方、印旛地域の方もいれば、本埜地域の方もいれば、印西地域の方もいらっしゃるので、例えば市民代表の方の中で、それぞれの分科会に分けていくようなことを考えております。事業者の皆様についても、すべての分科会に入るのではなく、例えば、先程の説明の中で申し上げましたが、本埜第二小学校周辺地域対策分科会については、乗合タクシーなどを考えているわけで、おのずとタクシー事業者様に入ってもらった方がよいのかなと。また、本埜地域のことなので、本埜地域の市民代表の方に入ってもらった方がよいのかなと。というようなことで、まずはこの交通会議委員の中で、分科会委員を分けていくような形で考えており、ご説明させていただきました。

(委 員) 具体的な分科会委員の一覧のようなものはないということでしょうか。

(会 長) 用意してあります。

(委 員) 今日、それは見れるということでしょうか。

(事務局) はい。

(会 長) 他にご質問等はございますか。

(会 長) ないようですので、協議事項（３）印西市地域公共交通会議設置要綱の改正について、また３つの分科会の設置について、分科会委員の選任方法について、以上３点についてお諮りします。ご異議ございませんか。

【異議なしの声あり】

(会 長) 異議なしと認めます。それでは協議事項（３）印西市地域公共交通会議設置要綱の改正について、また師戸地区対策分科会、本埜第二小学校周辺地域対策分科会、ふれあいバス見直し検討分科会、３つの分科会の設置について、そして分科会委員の選任方法について、承認をいただきました。

それでは、分科会委員については、会長が指名するということでございますので、各分科会の委員について、指名をさせていただきたいと思います。ただいま、分科会委員名簿（案）を配布しておりますので、ご覧ください。

【名 簿 配 布】

(会 長) まず、委員指名にあたりましては、各分科会ともに、各地域の市民代表の皆様、関係事業者の皆様、専門家の皆様、市の関係部署という視点で選出させていただきます。

はじめに、師戸地区対策分科会でございますが、市民公募の豊田裕子委員、町内会自治会連合会印旛地区推薦の豊田実委員のお二人につきましては、地元の市民代表として指名いたします。続きまして、大成交通の石井委員につきましては、路線変更を検討しております宗像路線を運行している事業者として、指名いたします。次に佐藤副会長につきましては、専門家としてご意見を賜りたく、指名いたします。最後に鈴木委員につきましては、路線検討にあたり、道路関係等の部分でご意見をいただきたく、指名いたします。以上、5名の委員を指名いたします。

続きまして、本埜第二小学校周辺地域対策分科会ですが、町内会自治会連合会本埜地区推薦の大三川委員、民生委員児童委員協議会推薦の織原委員のお二人につきましては、地元の市民代表として指名いたします。次に、なの花交通バスの浦川委員につきましては、本埜第二小学校周辺地域の一部がルートとなっております六合路線を運行している関係事業者として、指名いたします。続きまして、大成交通の石井委員、船尾タクシーの和田委員、都市交通の岩崎委員につきましては、対策の内容等につきまして、乗合タクシー等の検討を行うため、市内にあるタクシー3事業者として、指名いたします。佐藤副会長につきましては、専門家としてご意見を賜りたく、指名いたします。鈴木委員につきましては、対策検討にあたり、道路関係の部分でご意見をいただきたく、また飯塚委員につきましては、市の福祉部門からご意見をいただきたく、指名いたします。以上、9名の委員を指名いたします。

最後に、ふれあいバス見直し検討分科会ですが、市民公募の市東委員、町内会自治会連合会印西地区推薦の永田委員、高齢者クラブ連合会推薦の茨木委員、女性の会推薦の菅野委員の4名につきましては、地元市民代表として指名いたします。次に、ちばレインボーバスの飯塚委員、篠塚委員につきましては、現在ふれあいバスを運行している事業者として、指名いたします。続いて、大成交通の石井委員、なの花交通バスの浦川委員、ちばグリーンバスの三上委員につきましては、ふれあいバスと路線バスの乗り継ぎ等含めた市内バス交通網全体を検討していくために、指名いたします。また、宮本委員につきましては、ふれあいバス布佐ルートは、我孫子市内を運行しておりますので、布佐ルートの検討に加わっていただきたく、指名いたします。そして、佐藤副会長につきましては、専門家としてご意見を賜りたく、指名いたします。以上、11名の委員を指名いたします。

以上、3つの分科会の委員を指名いたしました。名簿のとおり、分科会委員を決定としてよろしいかお伺いいたします。ご異議ございませんでしょうか。

【異議なしの声あり】

(会 長) それでは、分科会委員につきましては、名簿のとおり決定といたします。名簿の（案）を消してください。以後、事務局より分科会の開催等について、随時ご連絡いたしますので、ご協力のほど、よろしくお願いいたします。

以上をもちまして、本日の協議事項はすべて終了いたしました。
会議進行にご協力をいただき、ありがとうございました。
それでは、会議進行を事務局にお返しします。

5 報告事項

平成28年度ふれあいバスの利用状況について

(事務局) 岩井会長、ありがとうございました。

続きまして、次第の5、報告事項でございますが、本日配布した資料のふれあいバスの利用状況について、事務局から説明させていただきます。

【資料「ふれあいバスの利用状況について ※平成29年度データ入り」事務局説明】

(事務局) 皆様から報告事項について、何かご質問等ございますか。

(委員) 説明の中であった、ふれあいバスの年間利用者総数をもう一度教えてください。

(事務局) 平成24年度が225,004人、平成27年度が238,356人、平成28年度が247,807人、ということで、平成29年度については、平成28年度とほぼ同数で推移しております。

(事務局) 他にご質問等はございますか。

6 その他

(事務局) 特にないようですので、6、その他に移ります。委員の皆様方から、何かございますか。

7 閉会

(事務局) ないようですので、それでは平成29年度第2回印西市地域公共交通会議を終了いたします。ありがとうございました。

平成29年度第2回印西市地域公共交通会議の会議録は、事実と相違ないことを承認する。

平成30年1月31日

委員 大三川 伊津雄